



# 第23回 さけの赤ちゃん 放流会

毎年3月の第2土曜日

**とき** 2017年3月11日(土)

受付1時～, 集会1時半～, 放流2時～

**集会** もいしん本町支店前

**放流** 中津川 上ノ橋下流

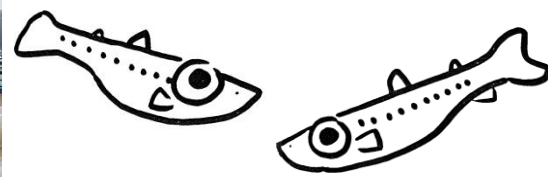
主催●本町振興会 共催●盛岡市

協力●本町・内丸子供会、本町せせらぎの会、盛岡吹奏楽団

後援●盛岡市商店街連合会

お問合せ▶カメラのキクヤ・松本Tel.019-623-8281

きりとり



## 4年後に戻ってきてね

ほんちょうの商店街は、今年も「さけの赤ちゃん放流会」を開催します。

自らの手で放った稚魚が、4年後に親鮭に育ち、太平洋から帰ってきます。いのちの不思議と、この街の小さな自然にふれてみませんか。

## 卵から育てています

春の放流会に向けて、この街の10か所ほどの水槽で「さけの赤ちゃん」を育てています。宮古のふ化場から頂いた630個のさけの卵。1月から3月まで、たくさんの皆さんに見守られて育ちます。

## 中津川と本町

私たちの街を流れる中津川。市民の宝物です。

城下・盛岡の歴史のはじめ、築城と共にこの川に上ノ橋が架けられたのが1609年。上ノ橋には擬宝珠を飾り、大手門まえのその通りを京町と呼んだのが、ほんちょうの始まりです。

## 鮭が帰ってくる街

県庁のある都市のまん中に清流が守られて、秋には鮭が河口から2百キロも遡上し産卵する。これは他に例を見ない、わが街の誇りです。

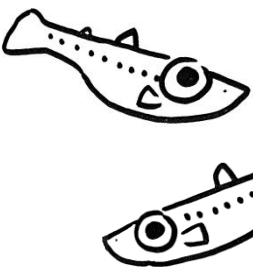
## 東日本大震災から6年

2011年、東日本大震災。三陸沿岸を大津波が襲いました。けれどその年の秋も鮭は帰ってきました。鮭はその生命力で、中津川が三陸の海と繋がっている事を鮮やかに教えてくれたのです。私たちは、復興を願い、この川とこの街を愛する心を市民のみなさんと育んでゆきたいと思えます。

## 温かいおしるこ

まだまだ寒い盛岡の3月。当日の参加者にはホカホカのおしるこが振舞われるらしい!!  
本町のお母さんたちが腕をふるいます。  
(本町町内会 せせらぎの会)

# 第23回 中津川 さけの赤ちゃん 放流会 参加券



ご参加について、詳しくは裏面をご覧ください。

放流会は、どなたでも参加できます。実際に参加なさる方のおなまえをご記入のうえ、当日、受付にご提出ください。

お名前(保護者または代表の方)			
ご住所		電話番号	
いっしょに参加する方々のお名前	年齢	年齢	年齢
	歳	歳	歳
	年齢	年齢	年齢
	歳	歳	歳

個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた内容は、本イベントに係る連絡が必要になった場合のほかには利用いたしません。